

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

Team Vision

IPとAXで、まちの魅力を世界へ

売上高CAGR  
40%営業利益率  
10.0%超

## ② 中長期の経営戦略

## 1. メディア事業の収益拡大

AppBank.netと動画チャンネルの運営効率化。AI活用による記事制作体制構築と外部配信。メディア共創企画事業の拡大による地方放送局との協業。

## 3. 戦略的パートナー連携

資本業務提携先との協業深耕。PWAN社とmusica lab社の完全子会社化によるグループシナジー追求。

## 2. IP&amp;コマース事業の成長

推し活市場での積極的なIPコラボレーション実施。アニメ、アイドル、ゲーム等多様なIP展開。コラボレーション実施地域の拡大とイベント企画強化。

## 4. AI活用事業開発

コンテンツ制作のAI対応推進。企業現場生産性向上にフォーカスしたAIソリューション開発と販売。

## ③ 対処すべき課題

## ① 事業の売上拡大

- ・メディア事業の成長加速。セグメント黒字の継続が必要。
- ・IP&コマース事業の売上高と収益性拡大。パートナー連携による営業強化。
- ・コスト構造見直しと運営体制改善による収益性向上。

## ② 人材の確保及び育成

- ・優秀な人材確保が競合優位性を左右する要因。
- ・人事制度整備とリモートワーク導入による働き甲斐のある環境整備。
- ・継続的な人材育成の推進。

## ③ 新規事業創出と体制強化

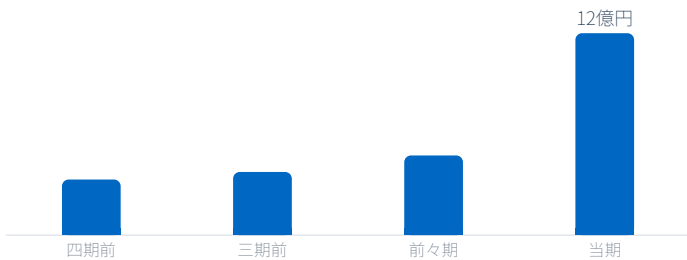
- ・製品・サービスの新陳代謝が激しい環境での継続的な新規事業開発。
- ・内部管理体制とガバナンス機能の強化。
- ・AppBank行動規範共有による倫理観と社会的良識の浸透。

## 面接で使えるポイント

- ・メディア広告市場が6兆1,594億円から7兆6,730億円に拡大する中で…
- ・推し活市場での2022年4月下旬の第1号案件を皮切りに、多数のIPコラボレーション実績を蓄積している実行力。
- ・2030年12月期までに売上高年間CAGR+40%、営業利益率10.0%超を目指す積極的な経営目標と…

証券コード 6177

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近1期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
12億円営業利益率  
▲13.8%財務健康度  
46点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 46.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
564万円  
サービス業内 297位/524社平均年齢  
39.2歳  
サービス業内 239位/527社平均勤続  
6.8年  
サービス業内 251位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

